

臨床研究「視覚障害者手帳を取得した糖尿病患者の多機関による実態調査」について

筑波大学附属病院眼科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

糖尿病網膜症患者さんが視覚障害者手帳取得に至るまでの背景を調査し、どの病態によって視力低下や視野狭窄に至るのか、初診時の疾患の状況や通院状況、治療歴を明らかにすることによって、今後の網膜症の進行の予防や予測に役立てることができます。

② 研究対象者

2012年1月1日から2022年12月31日までの期間に、各研究機関において糖尿病網膜症によって視覚障害者手帳を取得した方

③ 研究期間:研究機関の長の許可日～2024年12月31日

④ 研究の方法

2012年1月1日から2022年12月31日までの期間に共同研究機関において、糖尿病網膜症によって視覚障害者手帳を取得した方の下記の項目についての調査を行います。

⑤ 試料・情報の項目

糖尿病網膜症によって視覚障害者手帳を取得した方の、眼科初診時の内科や眼科への通院の状況、血液検査の結果（HbA1c値）、透析治療の有無、眼底の所見、視力・視野・眼圧などの検査結果、硝子体手術、緑内障手術、硝子体注射などの治療歴、視覚障害者手帳の取得にあたって、実際に視力・視野障害を引き起こした主な原因（牽引性網膜剥離、血管新生緑内障、糖尿病黄斑浮腫、視神経萎縮等）の状況。なお、研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、個人を識別できる情報は削除し、公表しません。また、取り扱う試料・情報は厳密に管理し、漏洩することはありません。

⑥ 試料・情報の第三者への提供について

収集したデータは匿名化し、パスワードロックをかけた状態で、研究代表施設である福井大学眼科へ提供します。

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

代表機関 福井大学医学部附属病院眼科

研究責任者 杉原 友佳

⑧ 研究機関名および研究責任者名

筑波大学 村上 智哉

久留米大学 吉田茂生

北海道大学 董震宇

市立札幌病院 清水美穂

東京医大八王子医療センター 志村雅彦

奈良県立医科大学 上田哲生

徳島大学 村尾史子

大阪医科薬科大学 喜田照代

信州大学 平野隆雄

三重大学 今野恵一郎

滋賀医科大学 澤田修

鹿児島大学 寺崎寛人

神戸大学 楠原仙太郎

防衛医科大学校 竹内大

ツカザキ病院 永里大祐

聖マリアンナ医科大学 重城達哉

名古屋市立大学 平野佳男

山口大学 木村和博

⑨ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：眼科 村上智哉

電話番号： 029-853-3148 （平日 8:30~17:15）

029-853-3110（上記以外の時間帯は、休日夜間受付から眼科オンコール医師）